

# 2023年7月～9月活動報告

天塩町地域おこし協力隊 野口 裕康

## 活動の方針と見通し

7月から9月にかけては、しじみまつり・歴史資料館企画展等のイベントや外部の組織と連携して行う活動が多くなった。また、天塩高等学校・啓徳小学校での教育分野の活動と自身の協力隊任期後を見据えた準備も引き続き行っている。

## 活動記録

### 1 「よみがえる思い出 天塩写真展」での展示

7月17日（道みんの日）から22日にかけて天塩川歴史資料館で開催された、天塩町と近隣地域の古い白黒写真をAI技術によりカラー写真として復元し展示する「よみがえる思い出 天塩写真展」において、制作した写真の展示を行った。

期間中には町内外から約120名の来場があり、昭和30年頃より前の天塩をよく知っている方々から、当時の思い出や現在とは異なるまちの姿についてのお話を聞くことができた。

会場で展示した写真の一部は、現在以下の天塩町協力隊の公式 Facebook ページおよび公式 Instagram 上で公開している。



▲写真展の様子



▲会場の展示



▲展示写真アルバム



▲AIによるカラー化と調整・修復を行った後の写真

## 2 マードック大学・北星学園大学との交流事業での発表

7月6日に北星学園大学（札幌市）で行われたマードック大学との交流事業において、天塩町を紹介するプレゼンテーションを行った。参加する学生は主に観光を学んでいるということもあり、天塩の美しい風景や産業、関係人口の増加に関わる取組などを取り上げた。

当日は、天塩町の夕日を背景に天塩高校3年の学生もオンラインで発表を行う予定であったが、あいにくの雨天となったため、屋内での発表に加え事前に収録しておいた晴天時の映像を使用した。



▲天塩高生によるオンライン発表



▲発表タイトル



▲以前に天塩町を訪問・交流を行った教授の方々



▲発表の様子

## 3 しじみまつりでの留萌管内協力隊合同による出店

7月22日に天塩川河川公園で開催されたしじみまつりに、留萌管内協力隊（天塩町・初山別村・増毛町）として合同で出店を行った。天塩町は交流のある島根県松江市の特産品の提供を受けて代理で販売を行い、天塩高校ボランティア部の学生も参加し地域のイベントを体験した。



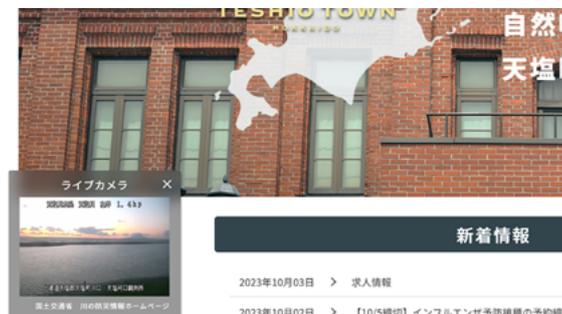
▲天塩高生による天塩・松江のコーナー



▲留萌管内の3町村合同での出店

## 4 天塩町公式ホームページへのライブカメラ設置

昨年度デスクトップ・モバイル端末向けにデザイン等の制作を行った天塩町公式ホームページのトップページ上に、北海道開発局提供の防災ライブカメラ映像の追加を行った。通常、カメラは利尻山の方向を向いているため、天気の良いれば天塩川・日本海に沈む夕日の画像を見ることができる。



▲ホームページ上のライブカメラ

## 5 高大連携ワークショップ・シンポジウムのサポート

天塩高等学校第2学年の学生と筑波大学大学院の学生が連携し地域の課題解決を目指す「高大連携ワークショップ・シンポジウム」が9月8・9日に開催され、そのサポートを行った。自身にとって、2021年に協力隊に着任してから3度目の参加となった。



▲天塩高生による発表



▲パネルディスカッションの様子

## 6 地域課題解決の取組事業（北海学園大×留萌振興局）での発表

留萌地域における関係人口の創出・拡大を図ることを目的とする、北海学園大学と留萌振興局が連携して行うプロジェクトが9月14・15日に開催され、うち14日に天塩町で行われた活動において地域の取組の説明を行った。



▲地域で行う活動についての説明



▲天塩町内を実際に歩いて行ったフィールドワーク

## 7 作物栽培の基礎知識の習得

町内で農業に従事している方からアドバイスを受けながら、耕運機の扱い方や施肥、種まき、育苗、農業用マルチシートの張り方等、作物栽培の基礎的な内容を作業を通して学んだ。

その後畑の一部を使用させてもらい、自身で作物の栽培を行っている。作物には、日本ではあまりなじみのないフェンネル、コールラビ「ラビオとラビコ」、ロマネスコ「ダ・ヴィンチ」を選んだ。



▲フェンネル



▲コールラビ（ラビオとラビコ）



▲ロマネスコ（ダ・ヴィンチ）

## 8 多文化共生まちづくりアンケートの翻訳

町内に在住する外国人技能実習生向けアンケートの翻訳依頼を受け、多言語への翻訳を行った。

### その他の活動・参加イベント等

啓徳小学校放課後学習サポート（計4回：7月4日、8月28日、9月11・25日）

天塩高校・高大連携教育の授業（7月20日）

外国人観光客対応（香港からの来町）（7月26日）

高齢者スマホ教室（9月1日）

天塩町「ちょっと暮らし」住宅滞在者の対応（9月13日）

アラスカ姉妹都市会議（9月21日）